

お知らせ

秋の拡大月間が9月、10月で取り組まれています。組合に未加入の方がいたら、ぜひご紹介をお願いします。

朝志和

発行所

埼玉土建一般労働組合朝志和支部
〒351-0007 朝霞市岡3-24-37
TEL048-462-1303 FAX048-463-7059
《発行人》朝志和支部教育宣伝部
第220号 定価30円
(機関紙代は組合費に含まれています)
MAIL asashiwa@saitama-doken.or.jp

中間決起集会&バーベキュー

後半に向けて改めて意思統一

涼やかな楽しい時間 大いに英気を養い

9月24日(日)11時から和光樹林公園で「中間決起集会&バーベキュー」を88人の仲間が参加し、秋晴れのなか開催されました。
藤原副支部長の司会で始まり、丸山支部長から「秋の拡大月間も折り返しです。全分会で目標達成に向けて頑張りましょう」とあいさつがありました。

今年食料を持ち込みとしたため、参加者も大満足のバーベキューで、先週末までの酷暑もおさまりました。
分会からの決意表明では全分会から力強い決意が述べられ、改めて目標達成に向けて頑張ることを確認しました。藤原副支部長の閉会あいさ



全分会からの決意表明のあとの記念撮影＝和光樹林公園にて

埼玉土建には様々な業務メリットがあります。「困ったときは埼玉土建へ相談を」と仲間を広げてください。組合が持つネットワークを使って法人設立、社会保険、建設業許可、税金・インボイス制度、不払い・生活相談などに応えてきました。11月下旬には例年行っているインフルエンザの集団予防接種を行います。埼玉土建では仲間の要求に即した取組みや運動を進めています。その土台となるのが「組織拡大」です。拡大月間成功に向けて頑張りましょう。



中間決起集会での植竹常執(左)、名雪組織部長(右)

拡大月間の取組みを伝え 名雪組織部長訴え

役員以外の仲間にも拡大月間の取り組みを意識してもらおうと、働きかけをお願いします。また、統一行動になります。役員以外の仲間にも拡大月間の取り組みを意識してもらおうと、働きかけをお願いします。また、統一行動になります。



拡大月間の後半戦に向けて鋭気を養い

つと名雪組織部長を先頭に次世代・青年の仲間による団結ガンパローで終了しました。

前進

令和4年4月1日から、建築物等の解体・改修工事を行う施工業者は、大気汚染防止法に基づき、当該工事における石綿含有建材の有無の事前調査結果を、都道府県等に報告することが義務づけられているのを覚えておられますか？▼10月1日からは「建築物石綿含有建材調査者講習」の修了者による報告でないとい認められません▼アスベスト事前調査の報告を怠ると、大気汚染防止法に基づき、30万円以下の罰金を科せられます。また、アスベスト除去などの措置義務に違反すると3月以下の懲役又は30万円以下の罰金となります。建設業にとって致命的な法令違反になりますので必ず守らなければなりません。▼建物の解体工事が対象か？答は否です。内装工事の撤去にもあたりませんし、改修工事でも受注金額100万円以上で既存のものを外したり、はがしたりするだけでも該当します。例えば床貼り換えやクロス貼り換えも、それだけでは100万円行かなくても、諸経費や仮設費、一部造作工事や家具納入など合わせて100万を超える対象になります。



1574人が参加して=日比谷野外音楽堂にて

9.13 建設アクション大集会

苦境は追い打ちかけるインボイス制度

私たちがたたかっているのは 仕方がないというムード

9月13日(水)、首都圏の建設労組などで構成する建設アクション実行委員会主催で「もう黙ってはいられない9・13大集会」が日比谷野外音楽堂で行われ、19団体1574人(支部から24人)が参加して、ガソリン高騰などで苦境にある仲間にさらに追い打ちをかけるインボイス制度などに怒りの声を上げました。9月の中旬だというのに気温が34・3度もあり、会場はフライパンのように熱せられ、真ん中の席はガラガラでした。主催者あいさつにたっ

た東京土建の石川副委員長は、8月30日に経産省などに仲間の窮状を訴えました。声は聞かれないが、「私の怒りは限界を超えた」と声を強めて、「政府は国民を守るといふなら、インボイスをやめて、消費税減税・廃止をすべきだ」と訴える。参加者から大きな拍手が起りました。全建総連の奈良書記次長は、国土交通省の建設審議会で建設技能労働者の処遇改善に向けて今ま

で以上に踏み込んだ対策を取りまとめたことを紹介。「来年の通常国会で、この法制化の議論をすすめるために、100万人の請願署名を成功させよう」と呼びかけました。「STOPインボイス」の小泉なつみさんは「私たちがたたかっているのはインボイスというもの以上に『決まったことだから仕方がない』というあきらめだ」として「そういうムードをみなさんと一緒に壊していこう」と訴えました。政党は立憲民主党、共産党、れいわ、社民党か

市内150カ所に掲示 和光市広報掲示板

毎年行っている市長懇談(副市長懇談)を朝霞市は8月29日、志木市と和光市は9月1日に行いました。最初に住宅デーの福祉募金を手渡し、要請書に基づきながら懇談を行いました。その要請の一つに「秋の拡大月間を9月、10月で取り組みます。拡大月間の取り組みを1人でも多くの市民、建設労働者に知ってもらうため、公営掲示板に『拡大月間のポスター』の掲示をさせて頂くことはできないでしょうか」という項目を入れました。朝

霞市と志木市は担当課と検討したなかで、要件に該当しないという回答でした。和光市は市長懇談に立ち会ってくれた茂呂秘書広報課課長より「必要数を秘書広報課に持ってきて頂き、掲示許可印を押印すれば掲示できます」と回答をもらうことができました。さっそくA4に縮小した埼玉土建のポスターを150部秘書課に持っていき押印してきました。掲示期間は9月11日から10月11日とし、掲示した人が剥がすという決まりとして取り組みました。

和光北分会と和光南分会の分会執行委員会で協力をお願いし、16人で分担し市内150カ所の広報掲示板にポスターを掲示しました。掲示した役員さんから「掲示板を探すのが大変だった」という声も聞かれました。掲示期日が終了したら剥がし、次年度以降にも繋がる取り組みとしていきます。



広報掲示板に掲載した土建ポスター=和光市



集会後の東京駅までのデモ行進の様子

ら連帯あいさつがあり、インボイス中止や物価高対策、賃金引き上げ政策を求める決議を採択。最後はみんなが真ん中に集

【黒目川 藤原忠夫】

くわすくわすクイズ

正解者には抽選で5名に図書カードを進呈
宛先：支部教宣部あて締切：二五日消印

・ヨコのカギ

- ① 岩手山の別名は南部： ② 品書きに「：」とある
- ③ サッカーの試合開始で と注文しづらいですね
- ④ 約3・3平米ある計量単位
- ⑤ 魚介類を生きたまま食べます。：食い
- ⑥ 柄の付いた浅い調理器具
- ⑦ 秋といえば、この童謡
- ⑧ フーテンの寅さんのト
- ⑨ ：が鳴ったら出航
- ⑩ 神社の地図記号はこれ
- ⑪ 人がいませんね
- ⑫ トランプゲームの切り札
- ⑬ 意：、無：、食：
- ⑭ 失敗に備えて：をかける
- ⑮ 9月第3月曜日は：の
- ⑯ 別名は「キネズミ」
- ⑰ ：が残る試合でした
- ⑱ 練習です。「：をつけ
- ⑲ 別名は「キネズミ」
- ⑳ 瀑布(ばくふ)とも言う
- ㉑ 無料で。語源は「只」と
- ㉒ マラソン、散歩、自動車教習所。共通する言葉
- ㉓ 無料で。語源は「只」と
- ㉔ すしやサラダ、漬物などで食べる野菜です
- ㉕ 建物を支える構造部材

① 農場。野球でも使います。 ・タテのカギ

② 建物を支える構造部材

当選者は、発送を持って代えさせて頂きます。